

住宅施工のシルバーウッド

高齢者住宅に本格参入

サービス付き、自社で運営

住宅施工会社のシルバーウッド(千葉県浦安市、下河原忠道社長)はサービス付き高齢者向け住宅の建設・運営事業に本格参入する。昨夏に建てた1号棟で培ったノウハウを生かし、市川市に2棟目を開設した。2014年春までに県北西部で他に4棟を新設する。東京都のベッドタウンとして発展した同地域で急速に進む住民の高齢化をにらみ、新規事業の柱に育てる。

市川市で13日、高齢者療所とも連携し、寝たきりや持病がある高齢者も入居できる。

に13日に
ビサー住
にサー住
で13日
にサー住
で13日
にサー住



市川市で13日、高齢者療所とも連携し、寝たきりや持病がある高齢者も入居できる。

同施設では敷金や礼金は不要。1人部屋の場合、家賃や食費、光熱費などを合わせて月17万円前後で入居できる。医療・介護サービスを利用する際は別途、費用がかかる。14年3月までに船橋市や柏市、流山市など県北西部で計4棟の高齢者住宅を新設し、自社で運営

する。6棟で計約3000室を供給する計画だ。

シルバーウッドは薄い鉄板を壁材に使うスチールパネル工法を使って住宅や店舗などを建設している。鉄筋コンクリートや鉄骨を使った工法に比

県北西部で高齢者が急増する

2010~25年の市町村ごとの65歳以上人口の増加数



■ 2万人以上増加
▨ 1万人~2万人増加
▤ ~1万人増加

(注)千葉大学病院提供

▼サービス付き高齢者向け住宅 段差のない床などバリアフリー仕様の部屋に緊急通報装置などを備えた高齢者向けの賃貸住宅。自治体への登録で、健康相談や安否確認などのサービスの提供が義務付けられている。介護事業所や診療所など

べ安価で工期も短いのが特徴という。

従来も介護事業者から有料老人ホームなどの施工を受託してきたが、昨年7月に鎌ヶ谷市に建てた「銀木犀鎌ヶ谷」を手

始めに施設の自社運営に乗り出した。設計から施工、運営までを一貫して手掛ける。社内に介護事業の専門部署を設け、介護職員の育成や介護用ベッドな

どの貸し出しも始めた。同事業の売上高を15年1月期で前期比6倍の12億円に引き上げる。東京のベッドタウンとして団塊世代が移り住んだ県北西部は今後、介護が必要な高齢者向けの住宅や老人ホームの不足が予想される。千葉県は県内のサービス付き高齢者住宅を15年度までに今春時点の約6倍の9000室に増やす目標を掲げる。